



2019年5月期

第2四半期累計期間 決算説明資料

(2018年6月1日～2018年11月30日)



会社概要

- 創業 : 1966年(昭和41年)3月
- 設立 : 1971年(昭和46年)6月
- 資本金 : 18億7,408万円
- 代表者 : 代表取締役社長 竹田雄一
- 従業員数 : 196名(正社員177名、準社員19名)【連結】
- 敷地面積 : 44,149m²
- 所在地 : 石川県能美市粟生町西132番地
- 生產品目 : 形鋼加工機、丸鋸切断機、金型、その他(受託事業)
- 取引銀行 : 北國銀行、福井銀行、商工中金、三菱UFJ銀行
- 営業所 : 仙台、北関東、東京、名古屋、北陸、大阪、広島、九州
- 駐在所 : マレーシア駐在所
- 納入先 : 鉄骨・鋼材加工会社、製缶・板金加工会社、その他金属加工会社
- 代理店 : 機械工具関連商社、溶材関連商社、鋼材関連商社

株主構成

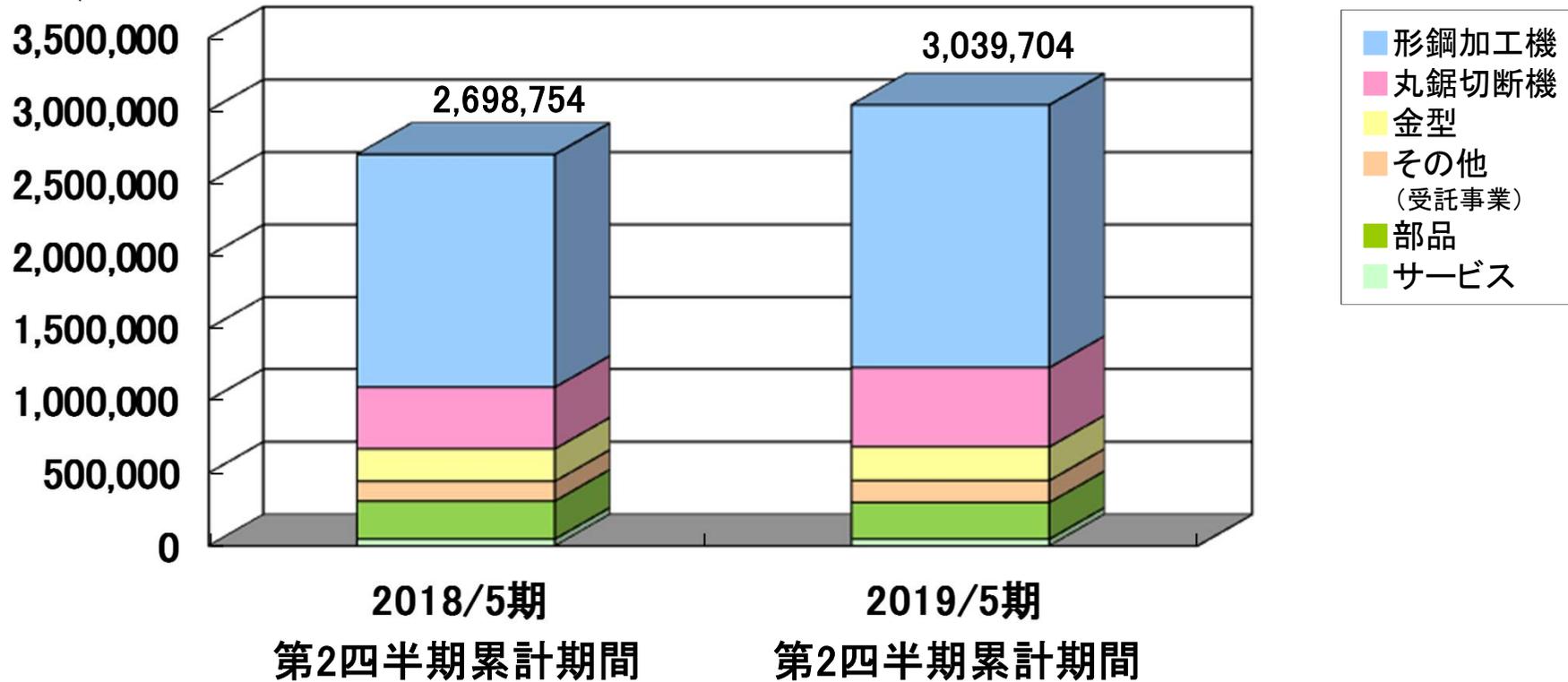
●株主の状況(2018年11月末現在)

	株主総数		構成比率	発行済株式総数		構成比率
個人	822	名	90.6%	694,298	株	68.1%
金融機関	5	名	0.5%	88,500	株	8.7%
法人	50	名	5.5%	147,080	株	14.4%
証券会社	15	名	1.7%	13,648	株	1.3%
その他	15	名	1.7%	76,474	株	7.5%
合計	907	名	100.0%	1,020,000	株	100.0%

2019年5月期
第2四半期累計期間
業績状況

売上高【連結】

(単位:千円)



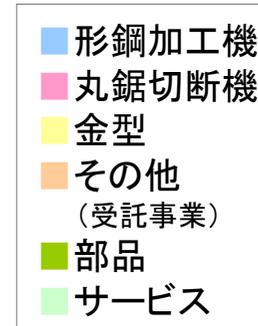
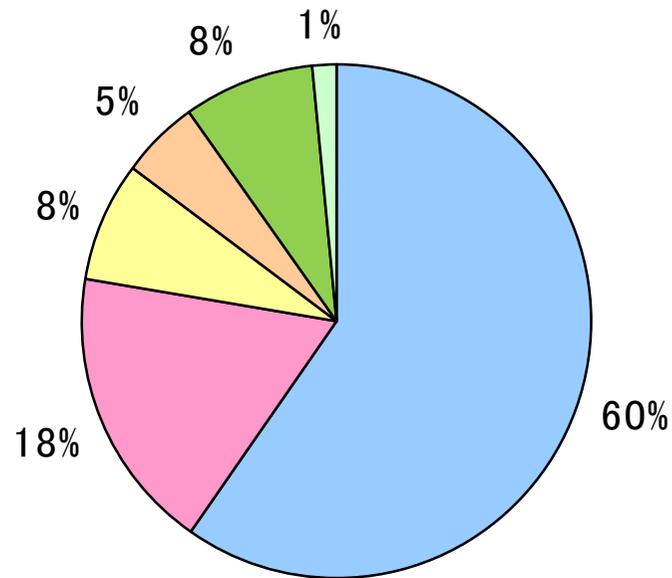
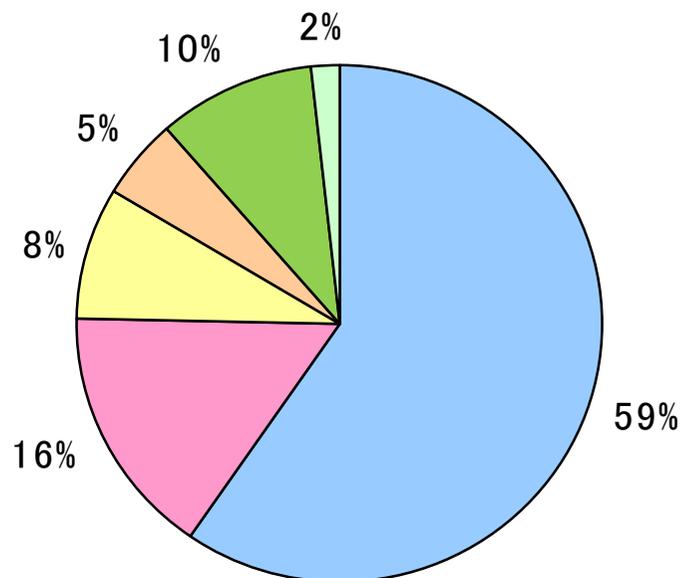
当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の保護主義的な通商政策や金融政策のほか、地政学的な要素を絡めた政策によって原油価格に上昇の兆しがみられるなどの影響から、企業収益に慎重な見方が広がる一方で、政府の経済対策を受けて企業収益や雇用情勢は改善しつつある中、底堅く推移しました。

このような状況の下、当社グループは「お客様視点のものづくり」を基本原点に、新製品開発の促進、提案営業の展開、保守サービスの充実、付加価値の改善等に積極的に取り組み、とりわけ、お客様の人手不足による労働環境の逼迫を受け、効率化、省力化に対応した製品販売が好調に推移いたしました。

売上構成比の比較【連結】

2018/5期 第2四半期累計期間

2019/5期 第2四半期累計期間



● 品目別売上高

(単位: 千円)

	形鋼加工機	丸鋸切断機	金型	その他 (受託事業)	部品	サービス	合計
2018/5期 第2四半期累計期間	1,608,505	423,761	222,507	135,696	261,562	46,720	2,698,754
2019/5期 第2四半期累計期間	1,814,794	545,121	230,239	151,806	251,509	46,233	3,039,704

貸借対照表【連結】

(単位:千円)

	2018/5期 第2四半期累計期間	2019/5期 第2四半期累計期間	前期比増減額
流動資産	3,381,618	4,195,566	813,948
固定資産	2,587,275	2,454,620	▲132,655
資産合計	5,968,893	6,650,187	681,293
流動負債	2,018,177	2,360,409	342,231
固定負債	967,782	847,320	▲120,462
負債合計	2,985,960	3,207,729	221,769
資本金	1,874,083	1,874,083	—
剰余金等	1,108,849	1,568,373	459,524
純資産合計	2,982,933	3,442,457	459,524
負債・純資産合計	5,968,893	6,650,187	681,293

※会計基準の変更により前年同期の数値を組替えております。

損益計算書【連結】

(単位:千円)

	2018/5期 第2四半期累計期間	2019/5期 第2四半期累計期間	前期比増減額
売上高	2,698,754	3,039,704	340,950
売上原価	1,919,521	2,108,094	188,572
販売費・一般管理費	437,250	495,347	58,097
営業利益	341,982	436,263	94,281
営業外収益	25,256	31,922	6,666
営業外費用	18,840	19,573	733
経常利益	348,398	448,612	100,214
特別損益	2,518	25,857	23,339
法人税等その他	122,113	156,244	34,130
親会社株主に帰属する 四半期純利益	228,802	318,225	89,423

キャッシュ・フロー計算書【連結】

(単位:千円)

	2018/5期 第2四半期累計期間	2019/5期 第2四半期累計期間	前期比増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	199,161	218,125	18,963
投資活動による キャッシュ・フロー	74,704	64,034	▲10,669
財務活動による キャッシュ・フロー	▲319,797	88,973	408,771
現金及び現金同等物に 係る換算差額	629	1,768	1,138
現金及び現金同等物の 増減額(▲は減少)	▲45,302	372,900	418,203
現金及び現金同等物の 四半期末残高	293,166	579,556	286,390

2019年5月期 業績予想

2019／5期通期予想1

今期の見通しにおける我が国経済の環境は、緩やかな回復基調を見せる一方、各地で相次いで発生した自然災害の影響や人手不足による労働環境の逼迫を受け、企業業績への影響が懸念されております。

このような環境の下、当社は国土強靱化計画や都市圏の鋼構造物プロジェクトに支えられ、また、お客様の人手不足解消のための効率化、省力化に対応することで、今後の業績は好調に推移するものと思われまます。

2019／5期通期予想修正2【連結】

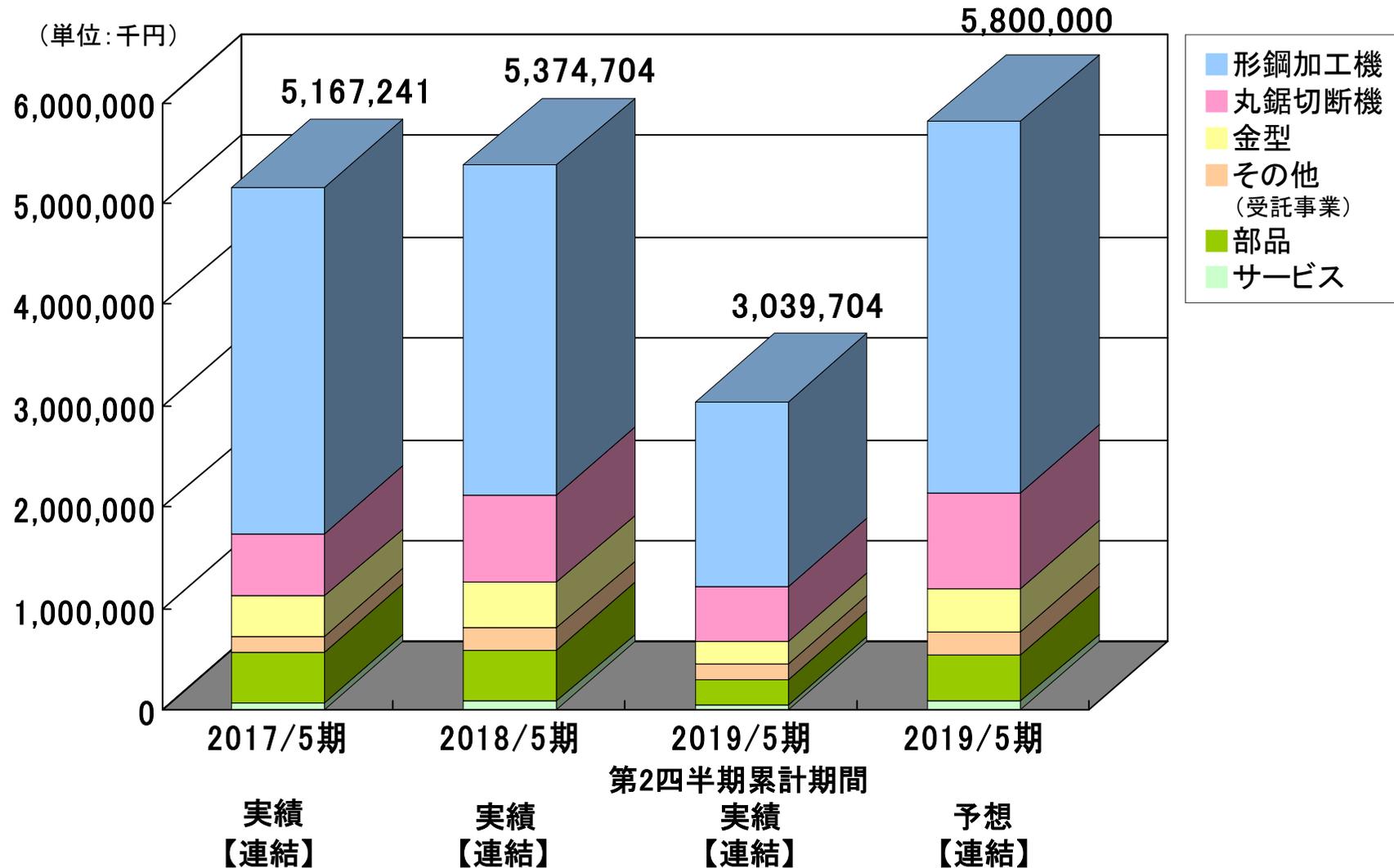
●売上高の実績及び予想

(単位:千円)

	2018／5期 (実績)	2019／5期 (予想)	構成比率	前期比 増減率
形鋼加工機	3,248,967	3,656,000	63.0%	12.5%
丸鋸切断機	868,753	951,000	16.4%	9.5%
金 型	452,092	422,000	7.3%	▲6.7%
その他(受託事業)	220,863	217,000	3.8%	▲1.7%
部 品	497,760	466,000	8.0%	▲6.4%
サービス	86,267	88,000	1.5%	2.0%
合 計	5,374,704	5,800,000	100.0%	7.9%

2019／5期通期予想修正3【連結】

●売上高構成比の増減予想



2019／5期通期予想修正4【連結】

●損益計算書の実績及び予想

(単位:千円)

	2018／5期 (実績)	2019／5期 (予想)	前期比 増減率
売上高	5,374,704	5,800,000	7.9%
売上原価	3,787,579	4,160,000	9.8%
販売費・一般管理費	936,047	910,000	▲2.8%
営業利益	651,078	730,000	12.1%
営業外損益	10,627	20,000	88.2%
経常利益	661,706	750,000	13.3%
特別損益	228	26,000	—
法人税等その他	210,269	256,000	21.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	451,665	520,000	15.1%

事業戦略

中期経営方針

経営の基本方針

当社グループは、「技術創造」「社会貢献」「明るい社風」を経営理念に掲げ、「株主」「取引先」「社員」及び「地域社会」に対して、適正な利益還元による満足度の向上を経営の基本理念とし、「他社の追随を許さない技術力と製品の提供」を常に心がけ、お客様からの高い満足と信頼を得られる企業づくりを目標に、事業展開してまいります。

中期的な経営戦略

当社グループは、建築鉄骨業界・自動車関連業界を主力とする形鋼加工機、丸鋸切断機の製造販売をコア事業と位置付け、「お客様視点のものづくり」を基本原点に、グローバルな競合他社に負けない競争力を強化すべく、基盤体制づくりを進めています。また、市場の拡大を図るため、中国・韓国・台湾及び東南アジアを主体とするグローバルステージに参画し、企業価値を高めると共に安定した収益を確保できる企業体質の構築を目指していきます。

重点戦略

1. インフラ整備関連・近代化プロジェクト需要をターゲットに「海外売上高の飛躍」
2. 開発システム・品質システムの構築で「製品開発力を強化」
3. IOT技術を活用した製造原価低減とトータルコスト削減で「付加価値の向上」
4. 従業員のスキルアップ・管理階層の若返りを目的とする「人材育成の強化」

I R 情報に関するお問合せ先

I R 窓口担当者： 取締役管理部長 鈴木 修平
連絡先 : TEL (0761)58-8231
 FAX (0761)58-6863
 E-mail kanri@takeda-mc.co.jp
 URL http://www.takeda-mc.co.jp

☆ご注意

本資料内の予想数値及び計画数値、事業戦略等につきましては、発表日時点において把握していました情報から、当社が合理的と判断したものを掲載しています。

従いまして、経済環境、事業環境の変化にともない、実際の業績等と異なる場合がありますことを、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。